

独立行政法人国立病院機構  
沖縄病院 広報誌

発行日  
平成25年5月21日  
第29号  
発行所  
沖縄県宜野湾市我如古3丁目20-14  
編集発行 広報委員会



基本理念

患者さまの立場を尊重し高度で良質の医療を提供します。



備瀬のフクギ並木：当院から北に約50km。村落内が碁盤の目のように区画されており、230戸あまりの住宅のほとんどは、古くから防風林として用いられたフクギに囲まれている。最も古いものは推定樹齢300年といわれ、昔は沖縄中で見られたという村の景色を今に残す数少ない集落。

運営方針

- ① 政策医療を中心に、質の高い適切な医療サービスの提供
- ② 患者さまの視点に立った、温かく思いやりのある接遇
- ③ 健全な経営基盤の確立
- ④ 安心して療養に専念できる快適な環境
- ⑤ 臨床研究の活性化と臨床教育・研修機能の充実



表紙の植物：アダン(阿檀)：学名：Pandanus odoratissimus / タコノキ科 / 常緑小高木。亜熱帯から熱帯の海岸近くに生育し、非常に密集した群落を作る。葉は「アダン民具」と呼ばれ、むしろや草履がかつては県内全域で使われていた。果実はパイナップルのような外観のため、いかにも美味に見えるが、ほとんどが繊維質で食用には適さない。

目次

平成25年度を飛躍の年に 院長 石川清司	2
平成24年度 職員表彰	3
研修報告 平成24年度 退院調整看護師養成研修Iを受講して	3
職場紹介 言語聴覚士・地域医療連携室	4
台湾旅行記	5
永年勤続表彰を受賞して	6
沖縄病院 医師診療分野一覧	7
新戦力紹介	8
外来診療科担当医表	12

ロゴマークの意味



南国沖縄のイメージを表現する為に、原色(はっきりとした色)を基調とし、ベースは沖縄 okinawa の「O(オー)」を表しています。肉太い赤で太陽を表現。中は波をブルーで表し、全体として健康を象徴する人間の笑顔をかたち取っています。



# 平成25年度を飛躍の年に

院長 石川 清司

新年度を迎えました。結核、筋ジストロフィー、神経難病等の国の政策医療を担いつつ、病院運営のための健全な経営基盤を確立することの厳しさを痛感している今日この頃です。地域医療におけるセーフティネットとしての役割を担う誇りを持ちつつ、「がん」の集学的治療をとうして、より質の高い臨床と臨床研究を継続していく気概を維持していきたいと思えます。

筋ジス病棟建替えを公表して1年以上も経過しました。快適な、そして安全な療養環境の提供をと期待を抱かせ、その間に亡くなられた患者さんとそのご家族に対してお詫びを申し上げます。年々歳々とは言うものの、医療機器の更新のみならず、療養環境の整備も迅速性が問われます。施設整備とは関係なく、歳々年々多くの人間ドラマが展開されていきます。筋ジス病棟の建替えを急ぎ、次の新病院本館建設へとつなげる節目の年となります。

外来部門が明るくなりました。建造物の老朽化が進行していく中で、職員一人一人の努力によって患者満足度において高い評価を受けました。老朽化に対して、「清潔」であることをもって患者さんにご家族に安心感を

与えたことによります。

沖縄病院は、大学病院をはじめとして林立する総合病院群のまっただ中にあります。昨年度は、診療の質を競うために大型医療機器を更新しました。これらの機器を駆使して、新たな診療の展開を図ります。高齢患者さんの冠血管の術前評価、消化管の仮想内視鏡検査、胸腔鏡下手術のさらなる安全性の確立等の分野があります。

理学療法部門が強化されました。沖縄県の「難病診療拠点施設」に指定されたのを契機に、神経・難病の患者さんのQOLの向上を図ります。個々人に対応したコミュニケーション手技の工夫と確立、体の変形防止、車椅子による行動半径の拡大等による療養生活の質の向上を目指します。

十字架の縦の線と横の線。深い意味を持つものと思われるこの縦と横の線。多分に、いずれも必要でしょう。目的をもって時代を切り開く縦の線、患者さんの心の憩いの場となる横の線、その接点を生きる病院職員が、十字架の重みに耐えて力強く歩むことを期待したい。

2013年 4月

# 平成24年度職員表彰

平成25年3月の管理診療会議において、臨床・研究・看護・経営・患者サービス等の部門においての年間の著明な功績と努力を讃え、職員表彰が行われました。



## 名誉院長賞(大城賞)

金城友子



感染管理認定看護師の認証取得のための努力を讃え、今後の指導者としての役割に期待し表彰する



## 名誉院長賞(源河賞)

平良尚弘



臨床および臨床研究への積極的な取り組みを讃え、今後のさらなる飛躍に期待し表彰する



## 院長賞

中4病棟

効率的病床管理と周術期の安全管理に関する努力を讃え、今後のさらなる看護の質の向上に期待し表彰する



## 事務部長賞

安座間 尚



院内・院外の環境整備に対する努力を高く評価するとともに、さらなる快適な療養環境づくりへの参画に期待し表彰する



## 看護部長賞

外来スタッフ一同

診療補助業務の充実及び明るい環境づくりへの取り組みを高く評価し、今後の新たな展開に期待し表彰する



## 平成24年度退院調整看護師養成研修Ⅰを受講して

北6病棟 副師長  
稲福 由美子

今回私は、退院調整看護師養成研修に参加させていただきました。

1回目は、6月5日から8日まで4日間の研修でした。中材・手術室勤務が長かった私は、研修に参加するまでは、退院調整とは治療が終了した患者をスムーズに退院させることだと考えていました。しかし、それだけに留まらず退院調整は、患者自ら希望する環境で生活できるように調整していくこと、患者の意思決定を可能にするための制度・地域医療・福祉サービスへの調整を行うことだと理解できました。研修の中では事例を通したGWがあり、それぞれの病院で退院調整の体制は、異なりましたが①患者の意思決定の支援 ②他職種との密な連携 ③病棟内の退院支援に向けての現場教育が必要であるとGWメンバーとの共通認識が生まれました。

4日間の研修で学んだことを念頭に10日以上自施設での退院調整の臨地実習を、実際に行いましたが、なかなか思うように実践できず、研修で学んだ3点を行う上で自分自身の力不足を感じました。

「患者の意思決定を可能にする」という共通の目標のもと、病棟看護師、地域連携室、薬剤師、ケアマネージャーなど全ての職種の協働が必要であり、退院調整看護師はそれぞれの職種が役割を発揮できるようにマネジメントすることが大切だと痛感しました。

2回目の12月18日の研修では、臨地実習での事例をもとにGWで検討を行いました。事例の振り返りの中で、患者や家族の退院後のゴールを明確にできなければ、それぞれの職種が協働し退院調整に関わっても患者にとって満足のいく結果にはならないことや、社会資源の活用例を共有することでネットワークの拡大につなげていけることをGWメンバーと共有できました。また、これらの学びをスタッフの退院調整看護に関する認識を深めていくことや地域におけるネットワークの拡大につなげていく事が重要であると考えました。

副師長として、退院支援の必要な患者を早期に抽出すること、病棟内では退院調整についての知識をスタッフへ浸透させながら、退院支援の土台を作っていきたいと思います。

今回、この研修に参加させて頂き、感謝いたします。

## 職場紹介 01 言語 聴覚士



### 兼島基乃 平敷広樹

こんにちは。当院リハビリテーション科言語聴覚士の兼島と平敷です。四月から皆様と共に仕事をさせて頂いております。

言語聴覚士の事は知っていても国家資格としての歴史が浅く人数も少ない事から、まだまだ病院に配置されていない所も多いので実際どのように仕事をするのか、どのような内容の仕事をしているのか分からない方もいらっしゃると思いますので簡単に紹介させていただきます。

言語聴覚士とはことばの障害(失語症や言語発達遅滞など)、きこえの障害(聴覚障害など)、声や発音の障害(音声障害や構音障害)、食べる機能の障害(摂食・嚥下障害)などがある患者様へ訓練、指導、助言等を行っていくリハビリ専門職です。広い専門分野があり、小児専門なら児童相談所やことばの教室。成人では耳鼻咽喉科や歯科、また補聴器センターに勤める方もいますが大抵は病院においてリハビリ業務に準じます。

今回、当院に私達言語聴覚士が配置され、皆様ご存じの通り四月から言語聴覚療法が開始となりました。現在、脳血管リハビリテーション料の算定で、高次脳機能評価や構音訓練、嚥下訓練等をおこなっております。嚥下訓練では主治医の指示の下、三食提供される食事の調整等を行う事が多く病棟看護師さんや栄養士さんとの連携が特に重要となっております。食事のメニューに関して嚥下しやすい食事形態を検討するため、栄養室とは常に情報交換しております。また、嚥下機能は直接目で見る事が出来ない為、VF透視下嚥下造影をスクリーニング目的で施行し、病態や誤嚥のリスクを把握する為に非常に有用である事から今後放射線室との連携も図り導入を検討しております。

まだ1カ月程ですが言語聴覚療法は既に開始しております。

病棟でことばや飲み込みの問題がある患者様がいましたら是非相談して下さい。以前私達は急性期や回復期の病院に勤めていましたが、その都度求められる言語聴覚士の業務が異なる事が多いため、当院に来てまだまだ分からない事が多いです。是非皆様のご指導宜しくお願い致します。

## 職場紹介 02 地域医療 連携室

当院地域医療連携室は、地域医療連携室長(副院長)を筆頭に総勢10名で運用しております。構成メンバーは、医療職として副院長、看護師(沖縄県難病拠点病院専門員)1名、事務職として経営企画室長(地域医療連携室長補佐)、専門職(医療相談係長併任)、入院係長(地域医療連携係長併任)、経営企画係員、事務助手の5名、福祉職として医療ソーシャルワーカー2名、心理療法士1名となっております。

副院長は診療現場、専門職、入院係長は医事におりますので、部屋では実質7名で活動しています。当院の医療は、結核医療、神経難病、呼吸器疾患を3本柱として運営しておりますが、どの医療も県内で特化した位置づけにあるため病院間或いは施設との連携が非常に重要です。

特に25年度は、当院の大きな病院目標としてそれぞれの機関との連携強化を重要課題としています。その取り組みの大きな目玉として、今年度常勤の医療ソーシャルワーカーを1名採用しました。従来からの医療ソーシャルワーカーが非常勤職員のみだったので、加えて今年度から連携業務の大きな戦力強化になると期待しています。また、当院は平成24年度から沖縄県の難病拠点病院として指定され、レスパイト入院を中心に在

宅で療養している患者さんをサポートするための専門員看護師を配置しております。前年度は、初年度ということもあってシステム構築に時間が取られなかなか活動が限定されていましたが、今年度は専門員を中心にサポート実績が上がってくると思います。

連携室強化の一環として地域医療連携室の部屋も、整備工事で拡張していただきました。そのおかげで、前年度まで医事にいた私もスペースを与えていただき、4月より部屋の一員として携わることができました。このように、体制として今年度生まれ変わった地域医療連携室ですが、外見だけでなく中身も充実し院内、院外ともに以前と変わった(よりいっそう良くなった!)と想像いただけるよう連携室一同頑張っていきたいと思っております。どうぞ今後もよろしくお願いいたします。





## 台湾最高

調剤主任 山下 博史

台湾最高ですよ！しかし気を付ける事がいくつかあります。

- ① 台湾の道路は、車の車線が日本と逆で右側通行です。また人より車優先です。信号が赤でもバイクや車は突っ込んでくるので歩くときは注意が必要です。
- ② 「生水（水道水）は絶対飲まない」です。おなかをこわします。
- ③ お手洗いで用を足したあと、拭いた紙を水洗に流してはいけません。専用の蓋付きゴミ箱に捨てるようになっています。
- ④ 台湾は食べ物が美味しいのでついつい食べ過ぎてしまうため、胃腸薬は必須です。
- ⑤ 台湾ではたいていのものが現地で手に入るの、あまり色々持っていく必要はありません。
- ⑥ スーパーやコンビニのレジ袋は有料なので、マイバックを持参する事をお勧めします。



まず初めに、千と千尋の神隠しのモデルになったといわれている九分にいきました。

台北中心部から出ている電車やバスを乗り継ぎ、道に迷ったら人に紙にいくつかの例文（「～はどこですか？」「どういけばいいですか？」など）を書いて持ち歩いて聞いていきました。私のあやしげな英語や台湾語などより日本語の方がかえってよくわかってもらえました。台湾語をカタカナで棒読みしても全く通じません。紙とボールペンがあれば漢字を書けば通じます。

私は沖縄では、道を聞かれる事はあまりないのですが、台湾では1日に2回も道を聞かれました。こういう事でしょう。

肝心の九分は、狭い坂道の多い路地にノスタルジックな建物がたち並び独特の雰囲気を出していました。映画「非情城市」のロケ地となった建物が有り、その付近から観る海岸部の風景もお茶も素晴ら



しかったです。私の妻や子供もおいしいお茶を飲みよい風景のため、すごく上機嫌でした。

次の日は台北 101 に行きました。世界第二位の高層ビルです。子供はビルがすごく高いので目をパチパチしています。台北 101 (1 ~ 5F までブランド店や飲食店) 展望台まで行くには有料ですが、お天気がよかったです。景色は最高でした。またエレベーターもとっても早いです。ただ、観光客が多いので、エレベーターの待ち時間が 30 分 ~ 1 時間くらいかかりました。

ホテルや有名なお店などは比較的日本語を話せる人は多いです。ホテルのテレビも日本のドラマが日本語のまま放送されており、キムタクが「台湾のみなさんこんばんは、このドラマの見どころは……」などと番宣をやったりしています。そして最後の日、子供が喜びそうな台北市立動物園に行ってきました。とにかく広い。上野動物園みたいに、並ばないでパンダやコアラが見れますが、上野動物園みたいには人気がありません。かえってトラやライオンなどが元気があり人気があります。園内は、リスなどの小動物が放し飼いで子供たちのおやつをねらったりしています。

あとはマッサージが良かったです。日本のマッサージはソフトすぎてくすぐったく感じるのですが、台湾は遠慮なくゴリゴリしてくれるので私は好きでした。日本より断然安いです。

最後に、期間が短かったため温泉や故宮博物館、士林夜市など行けなかった所がたくさんありましたので、また今年の 6 月位に夏休みを使い行ってみたいと思っています。



## 永年勤続表彰を受賞して

### 看護師 金城 寿栄子

永年勤続30年の表彰を受賞し、受賞の喜びと責任の重大さを感じるとともに感謝の気持ちでいっぱいです。「楽あれば苦あり 人生山あり谷あり」ですが、この30年大きな事故もなく、健康に過ごせたことで今日まで働けたことに感謝します。看護師となり入職時は先輩たちに看護の基礎を学び、今では後輩たちと学び合う毎日です。まだまだ半人前です学ぶことはたくさんあります。又多くの同僚に出会い、たくさんの経験と学びの日々を送れたこと、よき同僚とともに楽しく働くことができたことに、今日までの

日々感謝します。過ぎ去った長い年月を振り返ってみて、表彰に値するような功績は何一つとして思い当たりません。ただ与えられた仕事を精一杯やりとげることができたという、働くものの喜びだけはしっかりつかみとることができたと思っています。仕事として多くの患者さんを病院の玄関から見送りました。時には叱られ、時には感謝され、ともに笑い、涙することもたくさんありましたがそれもよい経験でした。これからも働ける環境を大切に、初心を忘れず頑張っていくと思っています。最後に30年間頑張ってきた自分にお疲れさまと、周りの皆さんには本当にありがとうございます。感謝!

### リハビリテーション科 田村 利恵子

永年勤続表彰を受賞して、改めて30年間働き続ける事ができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

早30年!!走り続けてあつと言う間に過ぎたように感じています。30年前に、縁あって、当時神経内科医長川平 稔先生(現在コザクリニック院長)から“筋ジスのリハビリテーション”を立ち上げたいと、お誘いをいただき、秋田のリハビリテーション病院から沖縄病院へ就職したのが、ついこのあいだの事のように思い出されます。振り返ってみれば、勤め始めた頃は、「筋ジスのリハビリ」や「リハビリ部門の確立」等どう進めていけばいいのかわからない事ばかりでした。

PT1名・OT1名と助手2名と少ないスタッフでのスタートで、一緒に就職した初代作業療法士の金城さんと、悩みながら悪戦苦闘の日々でした。

そんな試行錯誤のうち、西病棟の看護師さん達から援助をいただきながら、少しずつ役割を担えるようになっていったと思います。

そして、夏祭りや療育キャンプ等、患者様と一緒に行事活動に参加できた事は、とても楽しい思い出になっています。

あれから30年後の今年に、リハビリ室はスタッフが倍増し、さらに念願の上位の施設基準も獲得でき、このような飛躍の年に、自分の永年勤続表彰受賞が重なったことがとてもうれしく幸せに感じています。

これまでご指導いただいた先生方、ご支援くださった多くの方々に感謝を、申し上げると共に、これから若いスタッフの皆さんと、仲良く新たに頑張っていきたいと思っています。

### 永年勤続表彰者名

#### 30年以上

#### 20年以上

職名	氏名	職名	氏名
理学療法士	田村 利恵子	看護師長	下地 美千代
保育士	安里 栄子	看護師長	島袋 勝臣
保育士	島田 明子	副看護師長	稲福 由美子
看護師	金城 寿栄子	看護師	神里 友子



# 沖縄病院 医師診療分野一覽

役職	氏名	卒業大学・診療研究分野	所属学会等
院長	石川 清司	岡山大学(昭和49年卒) 呼吸器外科・一般外科 肺癌・縦隔腫瘍の診断と治療、肺癌集検の精度管理	日本外科学会・指導医/日本胸部外科学会・指導医/日本呼吸器外科学会・指導医/日本臨床外科学会/日本人間ドック学会/日本内視鏡外科学会/日本呼吸器学会専門医・指導医/日本呼吸器内視鏡学会・指導医/日本肺癌学会・評議員/日本CT検診学会・認定医/日本胸腺研究会/日本医療マネージメント学会評議員/日本緩和医療学会/日本サイコoncロジー学会/人間ドック健診情報管理指導士/日本がん治療認定機構暫定教育医/琉球大学医学部臨床教授
副院長	川畑 勉	名古屋大学(昭和59年卒) 呼吸器外科・一般外科・血管外科 肺・縦隔病変の診断と治療、末梢動脈再建後の晩期閉塞に関する研究	日本外科学会専門医・指導医/日本胸部外科学会・認定医/日本呼吸器外科学会専門医・指導医・評議員/日本臨床外科学会/日本消化器外科学会・認定医/日本内視鏡外科学会/日本呼吸器内視鏡学会/日本肺癌学会/日本血管外科学会/日本体育協会スポーツ医
統括診療部長	末原 雅人	鹿児島大学(昭和57年卒) 神経内科・神経生理学 神経筋疾患・神経難病の臨床、HTLV-1関連疾患、ミトコンドリア異常症、沖縄県の遺伝性神経筋疾患、ALS患者の長期療養の諸問題	日本神経学会・専門医・評議員 日本神経免疫学会 日本内科学会

## 外科

外科医長	河崎 英範	琉球大学(平成2年卒) 呼吸器外科・一般外科 肺癌の診断と治療、肺発癌と前癌病変	日本外科学会・専門医・指導医/日本胸部外科学会・認定医/日本呼吸器外科学会・専門医・指導医/日本癌学会/日本呼吸器内視鏡学会/日本肺癌学会/日本臨床外科学会/日本胸腺研究会/International Association for the Study of Lung Cancer (IASLC)
外科医師	伊地 隆晴	琉球大学(平成5年卒) 呼吸器外科・一般外科 肺癌の集学的治療、消化器疾患の診断と治療	日本外科学会・専門医/日本胸部外科学会/日本消化器病学会/日本消化器外科学会/日本消化器内視鏡学会/日本臨床外科学会/日本臨床腫瘍学会/日本癌治療学会/日本癌治療認定機構認定医
外科医師	久志 一明	佐賀大学(平成6年卒) 消化器外科・消化器癌の集学的治療	日本外科学会/日本消化器外科学会/日本消化器内視鏡学会/日本癌治療学会
外科医長	饒平名 知史	琉球大学(平成7年卒)、九州大院(平成19年卒) 呼吸器外科・一般外科 呼吸器外科手術の安全性の確立、喫煙と発がん	日本外科学会・専門医/日本胸部外科学会・認定医/日本呼吸器外科学会・専門医・評議員/日本肺癌学会/日本臨床腫瘍学会/日本臨床腫瘍学会暫定指導医/日本癌治療学会/日本がん治療認定機構認定医/琉球医学学会/International Association for the study of Lung Cancer (IASLC) / 日本がん治療認定機構暫定教育医
外科医師	平良 尚広	順天堂大学(平成17年卒) 一般外科 消化器疾患の診断と治療 呼吸器外科・呼吸器疾患の診断と治療	日本外科学会・専門医/日本救急医学会/日本臨床外科学会/日本呼吸器外科学会/日本肺癌学会/日本胸部外科学会/日本癌治療認定機構認定医
外科医師	野村 謙 (非常勤)	琉球大学(平成元年卒)、琉球大院(平成7年卒) 国療沖繩愛楽園副園長 消化器外科・乳腺外科・呼吸器外科・超音波診断・内視鏡診断	日本外科学会・専門医/日本胸部外科学会・認定医/日本呼吸器外科学会・専門医/日本消化器外科学会・認定医/日本消化器内視鏡学会/日本乳癌学会・認定医/検診マンモグラフィ読影認定医師

## 整形外科

整形外科医師	豊原 一 作	琉球大学(平成2年卒) 整形外科一般 手の外科、リウマチの外科	日本整形外科学会・専門医/日本リウマチ学会・専門医/日本手の外科学会/日本リウマチ関節外科学会
--------	--------	---------------------------------------	---

## 呼吸器内科

緩和医療科医長	大 湾 勤 子	琉球大学(昭和62年卒)、琉球大院(平成3年卒) 呼吸器内科・緩和医療 呼吸器感染症・びまん性肺疾患の診断と治療	日本内科学会・総合内科専門医/日本呼吸器学会・専門医/日本感染症学会・専門医/日本肺癌学会/日本結核病学会・指導医/日本緩和医療学会暫定指導医/日本呼吸器内視鏡学会/日本癌治療認定機構認定医/日本医師会認定産業医
内科医長	仲本 敦 教	琉球大学(平成元年卒)、琉球大院(平成5年卒) 呼吸器内科・呼吸器感染症・肺癌の集学的治療	日本内科学会・認定医/日本呼吸器学会・専門医/日本肺癌学会/日本感染症学会/日本結核病学会・指導医/ICD・認定医
緩和医療科医師	福田 暁 子	琉球大学(平成14年卒) 緩和医療科、臨床麻酔、緩和医療	日本麻酔科学会・認定医/日本サイコoncロジー学会/日本緩和医療学会/日本ペインクリニック学会/日本ホスピス・在宅ケア研究会
内科医師	藤田 香 織	琉球大学(平成11年卒)、琉球大院(平成16年卒) 呼吸器内科、呼吸器疾患の診断と治療	日本内科学会・認定医/日本感染症学会/日本呼吸器学会/日本肺癌学会/日本結核病学会・指導医
内科医師	知花 賢 治	琉球大学(平成12年卒) 呼吸器内科、呼吸器疾患の診断と治療	日本内科学会・総合内科専門医/日本アレルギー学会・専門医/日本がん治療認定機構認定医/日本呼吸器学会・専門医
内科医師	久場 睦 夫 (非常勤)	山口大学(昭和46年卒) 呼吸器内科 呼吸器疾患の診断と治療、肺癌の化学療法、肺結核症の疫学・病態・治療	日本呼吸器学会・専門医・指導医/日本肺癌学会/日本呼吸器内視鏡学会/日本結核病学会・指導医/日本感染症学会/日本癌治療学会/日本CT検診学会・認定医/日本内科学会・認定医/日本がん治療認定機構認定医/日本医師会認定産業医/World Association for Bronchology

## 神経内科

神経内科医長	諏訪園 秀 吾	鹿児島大学(昭和63年卒)、京都大院(平成4年終了) 神経内科、臨床神経生理・事象関連電位	日本内科学会/日本神経学会/Society for Neuroscience/日本ME学会/日本臨床神経生理学会・認定医
神経内科医師	中 地 亮	福井大学(平成15年卒) 神経内科、神経・筋疾患の診断と治療	日本内科学会・認定医/日本神経学会・専門医/日本脳卒中学会
神経内科医師	森山 宏 遠	鹿児島大学(平成16年卒) 神経内科、神経・筋疾患の診断と治療	日本内科学会・認定医/日本神経学会
神経内科医師	吉 田 剛	鳥取大学(平成19年卒) 神経内科、神経・筋疾患の診断と治療	日本内科学会・認定医/日本神経学会/日本リウマチ学会
神経内科医師	藤崎 なつみ	琉球大学(平成21年卒) 神経内科、神経・筋疾患の診断と治療	日本内科学会・認定医/日本神経学会/日本神経免疫学会

## 消化器・一般内科

総合診療科医長	樋口 大 介	琉球大学(平成元年卒) 消化器内科、早期胃癌・大腸癌の内視鏡的治療、肝胆膵疾患の診断と治療	日本内科学会・総合内科専門医/日本消化器内視鏡学会・専門医/日本消化器病学会・専門医
---------	--------	--	--

## 放射線科

放射線科医長	大 城 康 二	琉球大学(平成6年卒) 放射線診断学、呼吸器疾患の画像診断	日本放射線学会・専門医/日本肺癌学会
--------	---------	----------------------------------	--------------------

# 外来診療科担当医表

## 診療受付時間

内 科：8時30分～12時まで  
 外 科：8時30分～15時まで  
 胸部精査：8時30分～16時30分まで（12時以降は外科）

平成25年5月1日現在

		月	火	水	木	金
内 科	呼吸器内科 (紹介状あり) (8:30~12:00)	仲 本 敦	知 花 賢 治	《外科担当》	大 湾 勤 子	【交代制】 ① 仲 本 敦 ② 大 湾 勤 子 ③ 知 花 賢 治
	呼吸器内科 一般内科 禁煙外来 (紹介状なし) (8:30~12:00)	久 場 睦 夫 知 花 賢 治	仲 本 敦	久 場 睦 夫 アスベスト外来【毎週】 久 場 睦 夫	知 花 賢 治	久 場 睦 夫 仲 本 敦
	消化器内科 (8:30~12:00)		樋 口 大 介 (8:30~11:00)	樋 口 大 介	樋 口 大 介	
緩和医療外来			大 湾 勤 子		大 湾 勤 子	
神 経 内 科	新 患 (8:30~12:00)	諏訪園 秀 吾 中 地 / 吉 田	森 山 宏 遠 吉 田 剛	【休診】	末 原 雅 人 中 地 亮	藤 崎 なつみ
	再 診 (予約制)	藤 崎 なつみ	末 原 雅 人 中 地 亮	末 原 雅 人	森 山 宏 遠	諏訪園 秀 吾 吉 田 剛
放 射 線 科		大 城 康 二	大 城 康 二	大 城 康 二	大 城 康 二	大 城 康 二
※CT・MRI・RI検査・放射線治療(リニアック)は随時受付						
外 科	呼吸器外科 血痰外科 肺ドック (8:30~15:00)	河 崎 英 範	石川 清司(午前) 伊地 隆晴(午後)	石 川 清 司	川畑 勉 (午前) 平良 尚広(午後)	川 畑 勉
		久 志 一 朗 (消化器)		饒平名 知 史	久 志 一 朗 (消化器)	
整 形 外 科		豊 原 一 作 (午前中)	豊 原 一 作 (午前中)	豊 原 一 作 (8:30~11:30)	豊 原 一 作 (午前中)	豊 原 一 作 (午前中) (第4週目休診)
専 門 外 来	【乳腺・甲状腺外来】 堤 綾 乃 (予約制) (14:00~17:00)	【乳腺外来】 野 村 謙 (予約制) (13:00~17:00)	【総合相談】 石 川 清 司 (13:00~16:00)	【ピロリ菌外来】 樋 口 大 介 (13:00~15:00)	【ピロリ菌外来】 樋 口 大 介 (13:00~15:00)	【ビロリ菌外来】 樋 口 大 介 (13:00~15:00)
						【糖尿病外来】 池 間 朋 己 (13:00~16:00)

※ご不明な点・予約変更等ありましたら下記へお問い合わせ下さい。お問い合わせ時間は、9：00～17：00 までにてお願いします。

独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 〒901-2214 沖縄県宜野湾市我如古3丁目20番14号  
 TEL 098-898-2121(代) FAX 098-897-9838

## 編集委員

川畑 勉、入来 恵智子、金城 富樹、山下 博史、待鳥 泰浩、八木 茉莉、白兼 まゆみ、井上 由香、西濱 るみ子、吉丸 健一、海良田 猛